

平成30年度 第5回理事会議事録

1. 日 時：平成30年10月27日（土）10:00~11:45
2. 場 所：青森市民病院 3階 大会議室
青森市勝田1丁目14-20 Tel:017-734-2171
3. 出席者：齋藤浩治、石山雅大、三上英子、太田孝雄、柴田絵里子、野坂知加、
吉田泰憲、十文字礼子、番場隆彦、三橋淳治、丸光夫
欠席者：田代博美、吉岡治彦、中村智代、佐々木久、山本沙織、小島佳也、津田昭子

定款第5章第32条及び諸規定により、議長に齋藤会長があたり、書記に十文字理事が指名され、審議が行われた。

【報告事項】

1) 第4回理事会議事録報告

資料として配布された「平成30年度第4回理事会議事録」に従って齋藤会長より報告があった。

議事録の内容について了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

2) 学術部経過報告

石山学術部長より以下の研修会が終了したとの報告があった。

- ・生理機能検査部門研修会
- ・病理検査部門・青森県細胞検査士会研修会

3) 公益部経過報告

齋藤会長より以下の報告があった。

高校生心電図検診について、欠席者・電極の付け間違いの対応、青森北斗高校の後期入学者の検診を行い、すべて終了した。

4) 渉外部経過報告

太田渉外部長より特になしとの報告であった。

5) 事務局経過報告

野坂事務局長より、配布資料に基づき以下について報告があった。

- ・青臨技関連経過報告
- ・北日本支部関連経過報告
- ・日臨技関連経過報告

・関連団体経過報告

6) その他

齋藤会長より配布資料に基づいて以下のとおり報告があった。

・青臨技代表者会議

高校生心電図、学生ガイダンス、認知症対応向上研修会 B、地域ニューリーダー育成研修会（日臨技開催）が終了したことを報告した。

北日本支部学会の進捗状況の説明と学会企画に対する協力の依頼、法改正への対応として講演があるのでたくさん参加していただくよう依頼した。

青臨技の運営等について以下の内容について説明した。

- ・事務局の文書発送等の負担を軽減するため、メール配信の方法について検討する
- ・学術部門の運営方法の検討や、部門長の人材確保について協力を依頼
- ・検体採取講習会の受講促進
- ・会費について
- ・求人情報の HP への掲載

技師連盟への協力を改めて依頼した。

【議題】

1. 青臨技の運営内容等について

1) 北日本支部医学検査学会

各支部内で施設に引き続き声がけして多くの会員に参加してもらいたい。

- ・法改正の対応

学会企画、日臨技企画として講演があるので各施設の精度管理責任者は参加をお願いします。

- ・技師連盟関連

技師連盟ブースは太田さんが担当します。

2) 事務局の負担軽減と事務職員採用検討

事務局から理事や施設への連絡方法について、支部で各施設のメール対応可否の状況を確認していただきたい。

発行文書や総会議案書等の公文書の作成について、共有・分担して編集するなどの方法を今後も検討する。

3) 青臨技の運営についてスムーズな世代交代の検討

4) 精度管理調査について

11/1(木)：HP 掲載と各施設へ連絡

11/5(月)～11/16(金)：参加申し込み

11/26(月)：発送

12/14(金)：回答締め切り

・試料やその取り扱い、郵送の方法、フォトサーベィの取り扱い、会員のみ閲覧を可能にするなど十分な配慮を必要とし、今後検討する。

5) 青臨技災害対策マニュアル改定を今後行うこととした

6) 日臨技災害派遣技師研修会へ派遣 太田渉外部長が出席することとなった

7) 青臨技に対し共催依頼があり承諾した。

・青森県、青森県合同輸血療法委員会主催「安全な輸血医療を行うための研修会」

・2018年度青森県感染対策協議会（AICON）特別講演会

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

2. 日臨技災害連絡責任者及び各委員の選任について

1) 日臨技災害連絡責任者の選任について

渉外部長を災害連絡責任者とすることを決定した。

2) 倫理委員会について

横山元会長、山崎元会長と齋藤会長に決定した。

3) 学術部門 精度管理・標準化委員会のメンバーについて

精度管理・標準化委員会のメンバーは各部門の精度管理委員とする。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会長

印

幹事

印

印